

令和6年度（繰越）

公園施設長寿命化対策支援事業

南割公園長寿命化対策工事（設計・施工）

公募型プロポーザル要求水準書

令和7年2月

駒ヶ根市

令和6年度（繰越） 公園施設長寿命化対策支援事業
南割公園長寿命化対策工事（設計・施工）

公募型プロポーザル要求水準書

1 要求水準書の意義

要求水準書は、南割公園長寿命化対策工事に係る公募型プロポーザルの参加事業者を求める提案の前提条件とする要求水準を示すものである。

公募型プロポーザル参加者は、要求水準書に明記されている事項に留意し、本件設計及び工事に関する提案を行うものとする。

2 工事等の概要

（１）工事名

令和6年度（繰越） 公園施設長寿命化対策支援事業
南割公園長寿命化対策工事（設計・施工）

（２）工事場所

駒ヶ根市 南割公園

（３）施設の配置エリア

南割公園内の指定するエリアへ遊戯施設とそれに附随する施設を配置すること。

遊戯施設の設置場所は、旧遊具広場南東側とする。ただし、旧遊具広場を含めて利用することも可能とする。

（４）工事等の内容

①実施設計（金入り設計書、設計図面等の成果品の提出含む） 一式

②長寿命化対策工事（遊戯施設・土工・基礎含む） 一式

③その他安全対策等付帯工事（案内板・安全柵等） 一式

④旧遊戯施設5基の撤去 一式

⑤基盤整備（旧遊戯施設2基の撤去・樹木伐採・マレットゴルフコース整備等） 一式

※次の契約上限金額の範囲内で、話題性や公園利用者の利便性向上に寄与する実施可能な提案があれば、積極的な追加提案を求める。

（５）対象施設

上記（４）①から④の長寿命化対策工事（設計・施工）の対象とする旧遊戯施設は、丸太平均台1、にんじゃわたり、きりんのぼり、丸太ステップ及び運動円木の5基とする。

丸太平均台2及びでこぼこ丸太の2基は、⑤基盤整備で撤去を行うこととする。

（６）契約上限金額

30,492,000円以内（消費税額及び地方消費税額を含む）

なお、上記（４）①から④の長寿命化対策工事（設計・施工）にかかる費用は28,500,000円以上とし、⑤基盤整備も含めた費用は上限額30,492,000円以内とする。

(7) 工期

契約日から令和8年1月30日まで

3 要求水準

- (1) 周辺の公園にはない特色があり、利用者の増加が見込め、話題性や利便性の向上などに繋がる遊戯施設であること。
- (2) 遊戯施設の利用対象年齢は、6歳から12歳までとするが、対象年齢以外の子どもや保護者など大人も一緒になって遊べるよう工夫すること。
- (3) 遊戯施設の配色・デザインについては、親しみや愛着を持つことができ、かつ、周辺の風景と調和がとれたものとする。
- (4) 子どもたちが好奇心を刺激され、冒険感覚で多様な遊び（登る、滑る、潜る等）を経験できる遊戯施設であること。
- (5) 遊戯施設の使用期間が長寿命化するように、耐久性・耐食性の優れたものとする。
- (6) 遊戯施設は、維持管理（交換・修理）がしやすい材質・構造・塗装とすること。
- (7) 遊戯施設は、炎天下での利用に配慮した材質・構造・配置とし、適宜、既存樹木の日陰も活用すること。
- (8) 遊戯施設は、「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」（国土交通省）若しくは「遊具の安全に関する規準(JPFA-S:2024)」（（社）日本公園施設業協会）を満たす製品であること。
- (9) 遊戯施設は、公園施設団体賠償責任保険の対象となる製品であること。または、これと同等以上の補償を満たす保険の対象となる製品であること。
- (10) 公園アンケートの結果を参考とし、利用者の意見を反映させたものとする。
- (11) 車道への飛び出しやマレットゴルフ利用者との衝突など、他の公園利用者との接触の可能性がある場所については、十分な安全対策を講じること。
- (12) 遊戯施設の設置において、十分な排水対策を講じること。
- (13) 遊戯施設の設置場所には、段差や穴、勾配があるため、整地など安全に利用できる対策を講じること。
- (14) 遊戯施設の設置場所にあるマレットゴルフコース（No.27）は、現在のコース西側に再整備すること。
- (15) 遊戯施設を設置するにあたり支障となる樹木は、協議の上、伐採及び剪定すること。
- (16) 工事にあたり必要となる関係法令の手続き・書類作成は、事業者が事業者の費用負担で行うこと。
- (17) 国の公園施設長寿命化対策支援事業の交付要件を考慮したものとし、設計内訳書において交付対象を明示すること。
- (18) 市内企業の活用について配慮すること。

4 施工条件

(1) 施工時間帯

原則として、8時30分から17時00分まで（土・日・祝日を除く。）

(ただし、公園管理者が認める場合は、この限りでない。)

(2) 共通仕様

国土交通省公園緑地工事共通仕様書(令和6年5月)、長野県土木工事共通仕様書(令和6年10月1日)等に準じて施工すること。

(3) 建設副産物

現場から発生する建設副産物については、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)を遵守し、適正に処分すること。

(4) 安全管理

開園している公園内の工事であり、来園者の安全を第一とすること。

5 提供資料

(1) 位置図(資料1)

(2) 平面図(資料2)

(3) 従前施設設置状況写真(資料3)

6 参考資料

(1) 公園アンケート結果(資料4)